



▲軽やかにスキーと思ったのに…この現実

中学校の2年生167人が参加して1月18日から20日まで福島県の国立磐梯青年の家でスキー教室が行われました。光町は雪がめつたに降らない地域ですから、2年生の中でスキーの経験者は11人と少なく、大部分が初体験です。

# 白銀の世界で すばらしい体験

中学校

スキー教室



全員がスキー用具やスキーウェアなど一式を貸りて、1日目はインストラクターに歩き方、転び方、方向転換と基礎の指導を受け、2日目から本格的にゲレンデに出て指導を受けました。しりもちをついたり、ころんだりしながらもリフトに乗って上から滑り降りてくるまでになりました。

## いろいろ学び覚えた

越川 高志

僕たち2年生は、2泊3日でスキー教室に参加しました。スキー教室に参加して、いろいろな事を学び、そして覚えたことが2つあります。

1つは、スキーです。スキーをやるのが初めての人が大

部分でした。たったの3日間、みんなすぐくうまくなりました。

もう1つは、5分前行動です。なかなか学校ではできない5分前行動も、青年の家では、みんなきちんとできていました。

スキー教室で学んだ事を役立てていきたいと思えます。

## この感動は一生の宝物

毛利 陽子

行く前は雪が少なくて心配だったスキー教室も、私たちが行った日からまるで私たちが歓迎してくれるかのようにたくさん雪が降り、最高の状態で滑ることができました。スキーは大半の人が未経験

で、初めは靴もはけなかったのに、最終日にはほとんどの人がかなり上達して、真っ白な大地を颯爽とすべる姿は、3日前まで未経験だったとはとても思えないくらいでした。3日間のすばらしい経験は何もかもが感動の一瞬でした。この感動は一生忘れることはない心の宝物になりました。

しあつてスキー教室を盛り上げていました。

1年生は、山梨県本栖湖畔でサマーキャンプを一泊で行っています。

学校だけでは味わうことのできない生活体験を通して自

主的・意欲的な態度を育てるために行われているものです。

中学生のキャンプとスキー教室の他、小学生の宿泊研修の参加費用の一部が教育振興基金の利子から補助されています。



▶ 壮大なパノラマの中での練習、みんな真剣です。

